

三宅やすし後援会通信 風 かげ 第36号

目次

巻頭言	1
第219回3月通常会議	2
平成29年度予算トピックス	3
主な活動	4
市政報告・ 出前講座のお知らせ	4

◆巻頭言

三宅やすし

1月の臨時会議で、「コミュニティFM」についての案件を審議しましたので、その内容を報告いたします。

コミュニティFMとは市町村内で可聴できるラジオ局で、県内では7局が営業しています。北上市では「地域情報の発信」と「災害時の緊急連絡」として公設民営で設置しようとしています。しかし、全国の約半数が赤字で、黒字の局でも自治体の支援があつてなんとか運営している状態です。

最初に、平成25年度当初予算の「コミュニティFM局設備整備事業」が可決、運営事業者には「北上ケーブルテレビ（以下「KCTV」）」が選定されましたが、その選考に疑義があつた為、平成26年度当初予算での設備工事は否決されました。更に、市ではFMの設置目的を少し変更し、平成27年度6月補正予算で再度調査費を計上しましたが否決されました。

そして、平成28年度当初予算に、新たに調査費を計上したものの、採決日の直前になって、運営事業者である「KCTV」との契約を破棄した事もあり、今度は可決されました。

平成28年11月に新たな運営事業者を公募し、3者の応募がありました。合格点300点を超える事業者がおらず、該当者無しとなり、上位2者で12月に再審査をしました。この審査に当たっては11月の審査における指摘事項を伝え、改善を求めて再提案してもらいましたが、5人の審査員合計500点満点中、311点で「KCTV」に確定しました。しかし、5人中3人は60点以下の点数であり、合格点は辛うじて越えたものの、運営を委託できる事業者では無いという意見も多く出されました。1月の臨時会議では「コミュニティFM局設備整備事業」の事業者選定に時間が掛り、電波伝搬調査などが年度内に完了できない事から翌年度へ繰越すという案件でしたが、議会から否決の修正案を提出しましたが、13対11票（1名欠席）で原案通り可決されました。

一旦、白紙撤回した「KCTV」に委託する事になりましたが、審査員が指摘したように、全国的にもケーブルテレビ会社がコミュニティFMを手掛けて成功した事例はありません。テレビとラジオの番組構成が正反対であるにも関わらず「KCTV」では、取材を兼務するなどの不安な説明に加え、現在2,600万円程度しか無い広告収入を更に3,000万円以上上乗せする必要性があり、営業面・財政面でも危惧されます。

平成29年度には設備工事費が補正予算に計上されると思いますので、再度議論していく必要があります。



3月議会での関連質問

第219回3月通常会議

今回の議会では代表質問を行った為、三宅やすしは一般質問を行いませんでしたが、関連質問をしました。その関連質問のポイントを紹介します。

北上コンピュータ・アカデミーの県立短大化について

=====【質問の背景】=====

- ①北上コンピュータ・アカデミーは、平成23年に国から移譲されたもので、コンピュータ等のリース料4,200万円は、国が移行措置として当市に補助しているが、いつまで続くか不明である。
- ②北上コンピュータ・アカデミーは「職業訓練校」であり、卒業後、履歴書には学歴ではなく職歴として記載する事になる。そのような事から現在1学年の定員100人に対し、70人を割り込んでいる。
- ③県南地区には県立の高等教育機関が無い。

=====【質問と答弁】=====

質問 県への要望と対応は。

答弁 平成27年度から「県立施設への位置づけ」と「国の補助の継続」を要望しているが、「国庫補助の継続に努力する」との回答しか得られていない。

質問 県立施設とは、例えば県立大学宮古短期大学部が情報系の学科で定数も同じであり、同様な短大としての位置づけを要望していないのか。

答弁 そのように具体的な事は要望していない。

質問 では、平成29年度には「県立短大」という位置づけで、財政面も調べた上で、かなり具体的内容で県に要望してはどうか。

例えば、宮古短大の単独の収支は不明だが、県立大全体の収支を学生数で割ると、収入総額が約5億5千万円、そのうち県からの運営費交付金が3億2千万円位となる。この数字だけからだと、北上コンピュータ・アカデミーを「県立短大」と位置付けた場合、県の負担が3億円余増えるように思われるが、公立大学への自治体負担額は、普通交付税の基準財政需要額に算入されるので、実際の県負担はもっと少ない。これらを踏まえて交渉しては。

答弁 財政面での負担額などは今まで調べていなかったなので、詳しく研究し、提案の様な内容で要望してみたい。

質問 学生を集めるには「県立短大」という位置づけが望ましいが、工業団地の空地が少なくなっている事もあり、今後の企業誘致の観点からも、ソフトウェア関連企業の誘致に傾注すべきであり、その点では「北上市立短大」との位置づけのほうが訴求力が高いと思うが、検討しないか。

答弁 県立化を要望している中、市立化の検討を始めると、県からは「市立でやってください」と言われてしまうので、まずは県立化の方向に進めたい。また、ソフトウェア関連企業の誘致には、県立・市立に関わらず「短大」化する事が重要だと考える。



地元就職率が高い
北上コンピュータ・アカデミー



北上市からも進学している
岩手県立大学宮古短期大学部

平成29年度当初予算審議のトピックス

今議会では、平成29年度の予算審議も行われました。所属の教育民生常任委員会が所管する範囲から注目した点を解説いたします。

「子育て応援1億円プロジェクト」について

北上市では平成29年度の重点施策の一つとして新規に「子育て応援1億円プロジェクト」を実施します。

これは2つの事業から構成され、一つは「保育料の軽減」です。今までは、第三子の保育料は無料ですが、第一子が小学3年生以下である事と所得制限があり、かなり限定的な支援策でした。国でも同様な支援を始めますが、当市独自としては、国の360万円未満という所得制限を640万円に引き上げました。更に、第一子の年齢に関わらず、第二子の保育料が半額、第三子以降は無料とするものです。また、一人親世帯の場合は、第一子から半額で、第二子以降は無料とするものです。

もう一つは「子育て世代住宅取得支援事業費補助金」で、中学生以下の子どもが居る世帯が、自宅を新築したり中古住宅を取得する場合には30万円の補助を行い、親と同居またはUターン・Iターンの場合には10万円が加算されるというものです。狙いは定住化促進との事で、150件ほどを見込んでいます。

この2つの事業の予算が合わせて1億円となります。

介護職員の確保策について

現在、全国的には介護施設に空きがあっても職員不足により入居できない事例が多く発生しており、北上市でも同様な課題があります。そこで、介護職員の養成と確保のために、平成29年度から次のような施策を展開していきます。

一つは「介護人材養成事業費補助金」で、市内唯一の介護関係専門学校である「専修大学北上福祉教育専門学校 福祉介護科」の入学者に対し、月額4万円を在学の2年間継続して補助するもので、2年間で96万円を支給することになります。これは返還の必要のない給付型奨学金と同様であり、同校の学費の約半額に相当します。尚、途中で退学した場合でも返済不要です。

二つ目は、「介護人材確保推進事業費補助金」で、こちらは同校卒業生に限らず、市内の介護施設に就職し、奨学金の返済を予定している者に対して、年間14万4千円までを補助し返済に充当してもらう制度で、5年間継続で72万円まで支給します。(この制度は平成28年度から実施中)

これらの制度は、二つ合わせて利用する事も可能です。国などの奨学金を借りて同校に入学し、介護関係の資格を取得後、市内の介護施設に就職した場合は、ほぼ自己負担無しで専門学校に通えて、卒業後の奨学金返済負担もかなり軽減されます。



イメージ写真
(本文とは関係ありません)



イメージ写真
(本文とは関係ありません)

三宅やすし及び後援会の主な活動

1月16日 後援会通信No35発行	2月 9日 教育民生常任委員会分科会	3月 1日 教育民生常任委員会分科会
18日 第217回臨時会議[初日]	10日 北上地区タワ-組合十日会	2日 第219回3月通常会議[初日]
19日 農業団体との交流研修会	11日 北上Tワ-理事会・講演会	3日 教育民生常任委員会分科会
20日 相去鬼柳青少年健全育成会	13-14日 北新Tワ-研修[議員の学校]	7日 3月通常会議[代表質問]
23日 川岸商店会研修会	16日 第218回臨時会議	8-9日 3月通常会議[一般質問]
25日 ライオンズ市内合同例会	〃 議会全員協議会・教民委員会	9-10日 教育民生常任委員会
26日 広聴広報委員会	17日 市政調査会研修会・会派例会	11日 北上Tワ-鎮魂と復興の鐘
27日 第217回臨時会議[最終日]	18日 相去藩境太鼓総会	10-14日 予算第二分科会
31日 教育民生常任委員会分科会	21日 国体実行委員会	17日 予算特別委員会
〃 後援会事務局会議	22日 教育民生常任委員会	24日 3月通常会議[最終日]・閉会
2月1-2日 広聴広報視察[神奈川・埼玉]	〃 体育協会との交流研修会	〃 議会全員協議会
3日 北新Tワ-例会	23日 教育民生常任委員会	〃 市政調査会幹事会
5日 後援会総会・市政報告会	27日 広聴部会・広報部会	28日 議会改革推進会議
6-7日 議会改革視察[飯田・可児]	28日 予算概要説明会	4月11日 定例会開会・臨時会議



0120-00-3268
0197-63-2200



☆☆☆三宅やすし市政報告・出前講座のお知らせ☆☆☆

三宅やすしの市政報告は、パワーポイント(スライド)を使って説明し、大変わかりやすいと好評です。各種集会などへ出前講座として伺いますので、下記までお気軽にお問合せください。

[時間(10~50分位)やテーマはご相談に応じます]

- 皆様のご意見をお待ちしております。下記あてにFAX、メール等でお寄せください。(電話は留守電となっています)また、三宅やすしが制作、運営しているホームページでは活動状況を詳しく報告しています。

※この後援会通信は、身体障害者授産施設
「社会福祉法人自立更生会
北上アビリティセンター」
にて、ダイレクト印刷しています。
北上市二子町秋子沢214-7 TEL:0197-66-5400

バックナンバーの在庫については後援会へ

北上市議会議員 三宅やすし後援会
〒024-0051 岩手県北上市相去町相去28
電話:0197(67)1819 FAX:0197(67)4227
Email miyake12@gmail.com
URL <http://miyake.on.coocan.jp/>



キトリ

三宅やすし後援会入会申込書

三宅やすし後援会では会員を募集しております。
お知り合いの方など ご紹介ください。会費は無料です。

ふりがな 氏名	住所	電話番号	性別	生年月日
	〒		男・女	
	〒		男・女	